

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	上下水道局
	政策	豊かな暮らしを支える生活環境の向上		課(室)名	給排水設備課
	施策	汚水・雨水対策の充実		電話番号	087-839-2720
	基本事業	汚水対策の推進		事業実施主体	市
	事務事業	合併処理浄化槽設置整備事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	合併処理浄化槽の設置者に対し、補助金を交付することで、合併処理浄化槽の普及促進を図り、生活排水処理対策を推進する。				
29年度概要	・浄化槽設置費補助 ・単独浄化槽撤去・配管費補助 ・委託料 事業費	1,000基 200基 1,000基	299,066千円		
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務有）	

【事業の目的】

対象（何を）	浄化槽整備区域（下水道事業計画区域外）に居住する市民
意図（どのような状態にしたいか）	浄化槽整備区域（下水道事業計画区域外）における生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
浄化槽設置助成基数	基			1,009	1,000	1,000

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
合併処理浄化槽等による汚水処理人口普及率	%	目標値			22.3	22.6	22.9
		実績値			22.3		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 成果指標については、平成27年度から、まちづくり戦略（現行）の目標値である、合併処理浄化槽等普及率に変更した。28年度末の合併処理浄化槽等による汚水処理人口普及率は、転換上乘せ補助制度により、合併処理浄化槽の設置整備が進み、22.3%となり、目標値（22.3%）を達成した。		(目標達成度)					(達成度) 100.0% 35点
成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）		(目標達成度)					(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[千円]	392,750	302,519	316,303	325,473
（事業費）	[千円]	366,756	275,746	289,896	299,066
（職員人件費）	[千円]	25,994	26,773	26,407	26,407

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

転換上乘せ補助制度により、転換基数は順調に推移しているが、依然として多くの単独処理浄化槽が使用されている。また、浄化槽の維持管理について、十分理解されていない状況である。今後も、ホームページや広報紙により、現行補助制度や浄化槽の適正管理についての周知・啓発を行う。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

補助制度の手続きにおいて、工事完了実績報告書の提出が年度末に集中し、検査等の業務が遅れる場合があることから、設置完了後、速やかに提出するよう周知し、事務の効率化を図る。